

2010年9月期 第2四半期決算説明会



—— 食文化の発展に情報システムで貢献する ——

株式
会社

アルファクス・フード・システム

2010年5月17日

当資料取扱上の注意点

当資料に記載されている、当社の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しのうち、歴史的事実を含んでいないものは、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性もある事をご承知おきください。

会社の事業に影響を与える可能性のある事項の詳細は、「2009年9月期 決算短信」の「事業等のリスク」をご参照ください。但し、業績に影響を与える可能性のある要素は、「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告なく、将来の見通しに関する記述を見直したり、将来の見通しの根拠となった仮定及び要因についての変更を行うことがございますので、ご了承ください。

【IRに関するお問い合わせ先】

経営管理部 IR担当

電話 : 03-5649-2100

E-Mail : ir@afs.co.jp



2010年9月期 第2四半期決算概要

会社概要

【 社 是 】 我々は、食文化の発展に情報システムで貢献します。

【 会社概要 】

設 立 : 1993年12月9日

資 本 金 : 5億3490万円

代 表 者 : 代表取締役社長 田村 隆盛

事 業 内 容 : 外食企業向け
1. ASPサービス事業
2. システム機器事業
3. 周辺サービス事業

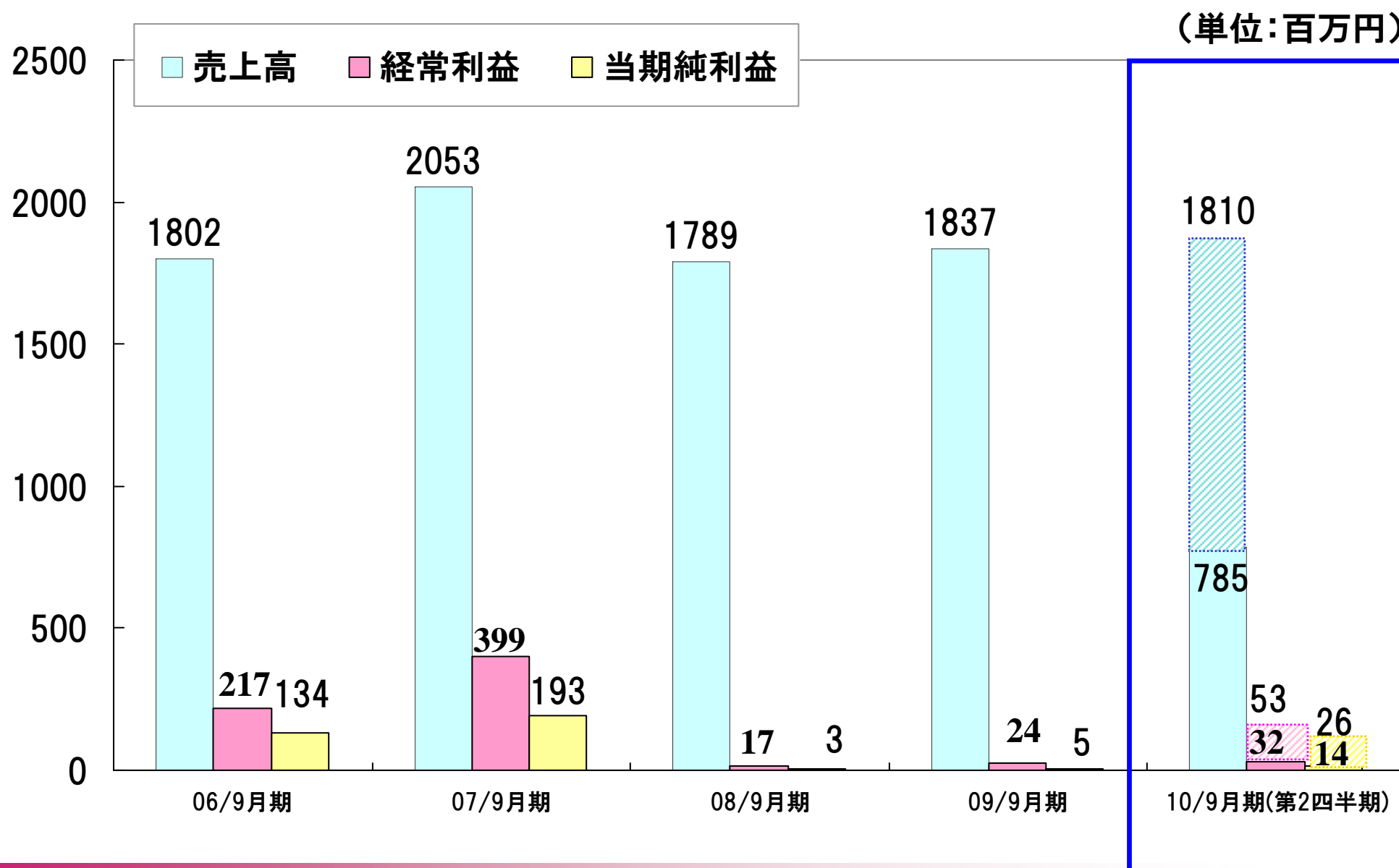
本 社 : 山口県宇部市西本町二丁目11番2号

東 京 : 東京都中央区日本橋小網町9番3号

事 業 所 : 山口・東京・大阪・福岡・名古屋

社 員 数 : 99名(2010年3月31日現在)

業績の推移



損益計算書

	10/9期第2四半期(実績)			09/9期第2四半期		コメント
		構成比 (%)	前期比 (%)		構成比 (%)	
売上高	785	—	△21.9	1,004	—	店舗計画見直し、システム機器設置長期化
売上原価	451	57.5	△25.1	602	60.0	
売上総利益	333	42.5	△17.1	402	40.0	
販管費	299	38.1	△19.9	373	37.2	
人件費	138	17.7	△7.4	150	14.9	
その他	161	20.4	△28.2	223	22.3	販促費等が減少
営業利益	34	4.3	20.6	28	2.8	
営業外収益	2	0.3	96.1	1	0.1	
営業外費用	4	0.5	△0.5	4	0.4	
経常利益	32	4.1	29.4	24	2.5	

社員数	99名	△2.0%	101名
-----	-----	-------	------

(単位 : 百万円)

貸借対照表

	09年9月期末	10年9月第2四半期末	増減額
流動資産	1,382	1,218	△164
固定資産	371	478	+107
(資産合計)	1,754	1,697	△57
流動負債	846	531	△315
固定負債	7	268	+260
(負債合計)	853	799	△54
1. 資本金	534	534	±0
2. 資本剰余金	143	143	±0
3. 利益剰余金	353	351	△2
4. 自己株式	△132	△132	±0
(純資産合計)	900	897	△2
(負債・純資産合計)	1,754	1,697	△57

(単位 : 百万円)

キャッシュフローの状況

	10/9期 第2四半期 (実績)		09/9期 第2四半期	コメント
		増減額		
営業活動	△29	△8	△21	
投資活動	△107	△87	△20	新POSシステムの金型費等
財務活動	△25	7	△33	
現金及び現金同等物の増加額	△163	△87	△75	
現金及び現金同等物の期首残高	587	16	570	
現金及び現金同等物の期末残高	424	△71	495	

(単位 : 百万円)

セグメント別売上高

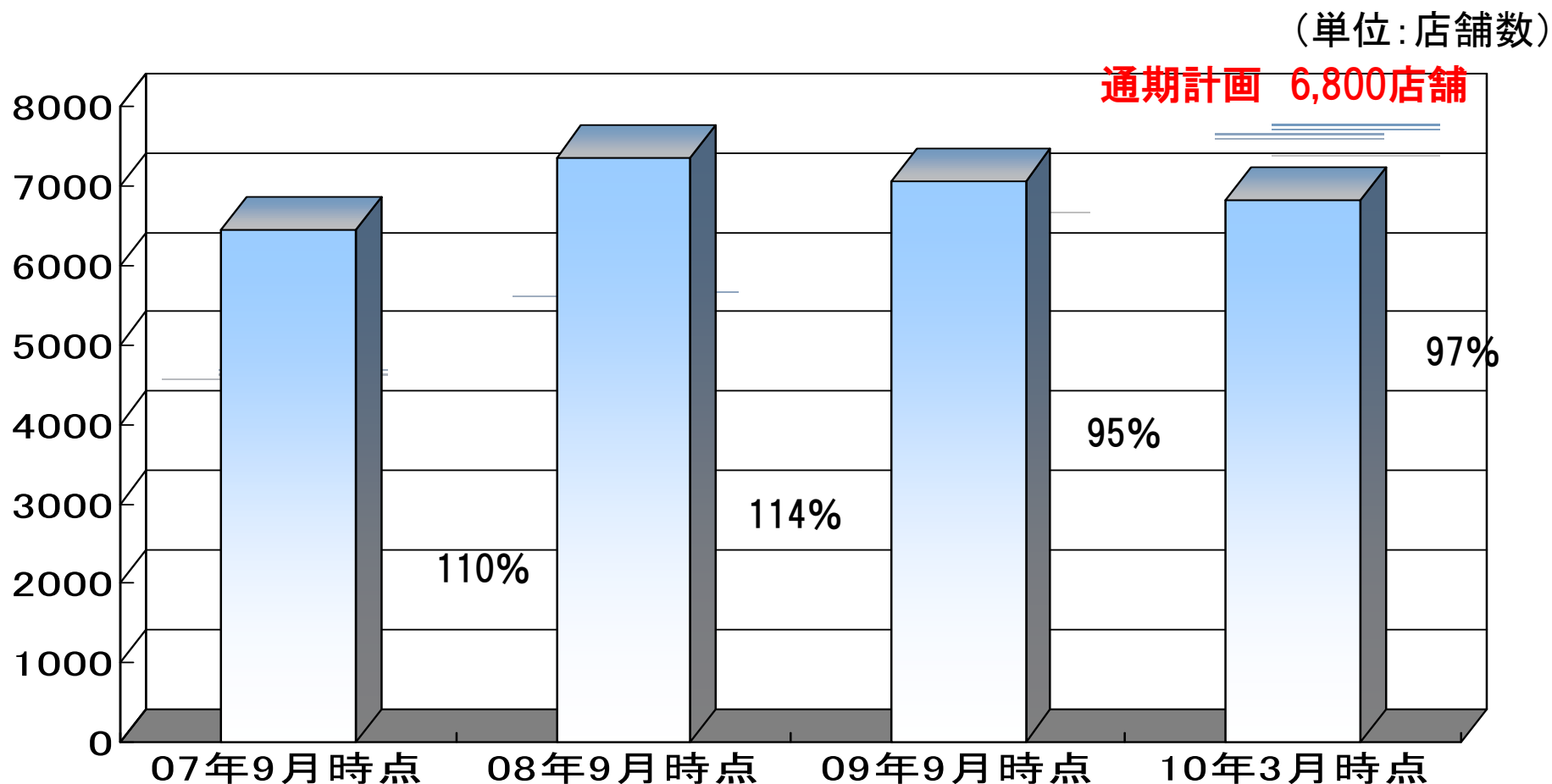
● システム機器事業が計画を大幅に下回る

セグメント	10/9期第2四半期(実績)			09/9期第2四半期		コメント
		構成比	前期比		構成比	
ASPサービス 事業	593	75.5%	△7.4%	640	63.7%	店舗計画見直しによる月額報酬の減収が新規受注を上回った
システム機器 事業	85	10.9%	△54.7%	189	18.9%	設置計画の長期化等により計画を下回った
周辺サービス 事業	106	13.5%	△39.3%	174	17.4%	
合計	785	—	△21.9%	1,004	—	—

(単位 : 百万円)

主な経営指標の推移①

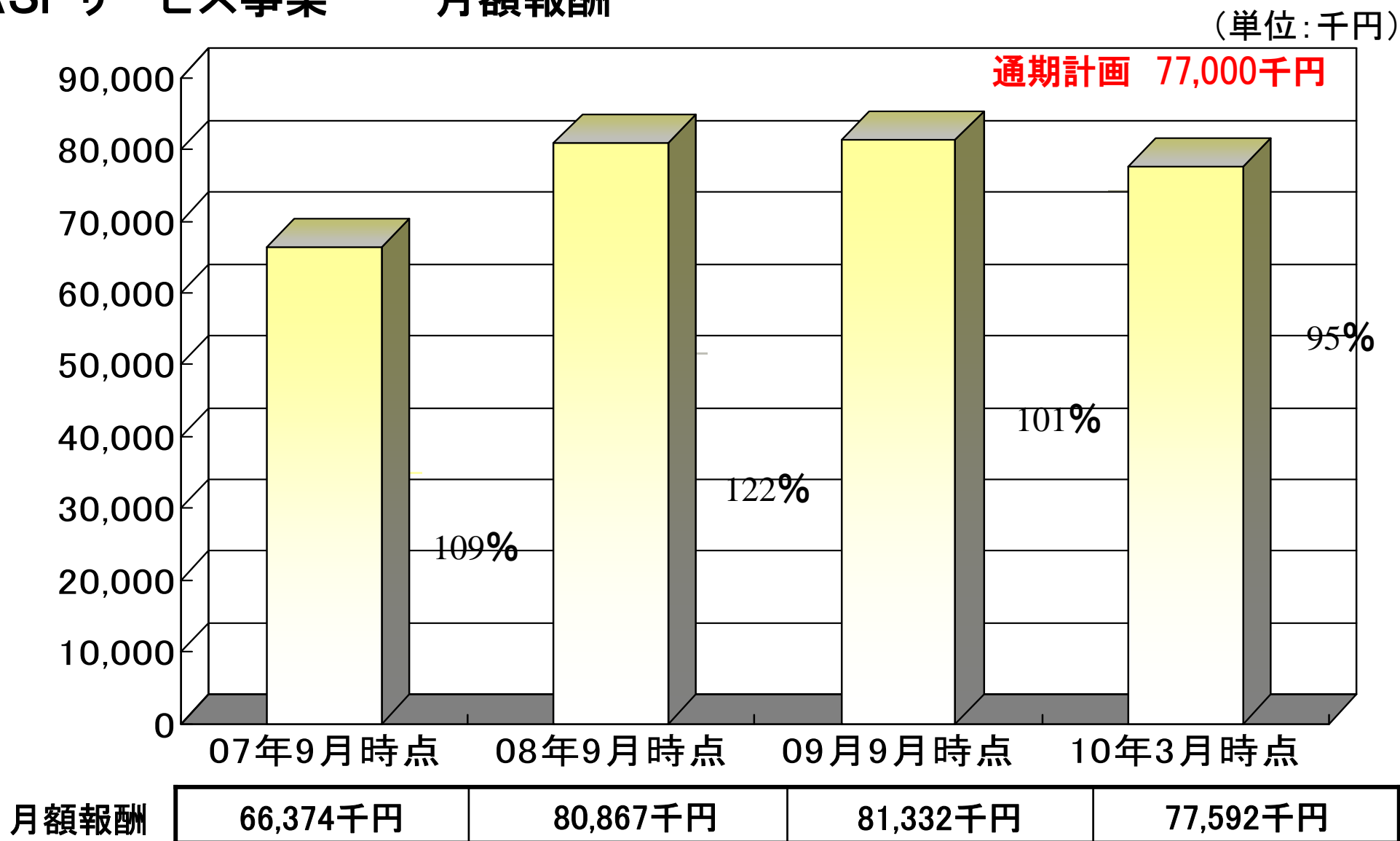
● ASPサービス事業 — サービス提供数



サービス提供数	6,445店舗	7,395店舗	7,054店舗	6,828店舗
契約企業数	292社	315社	318社	322社

主な経営指標の推移②

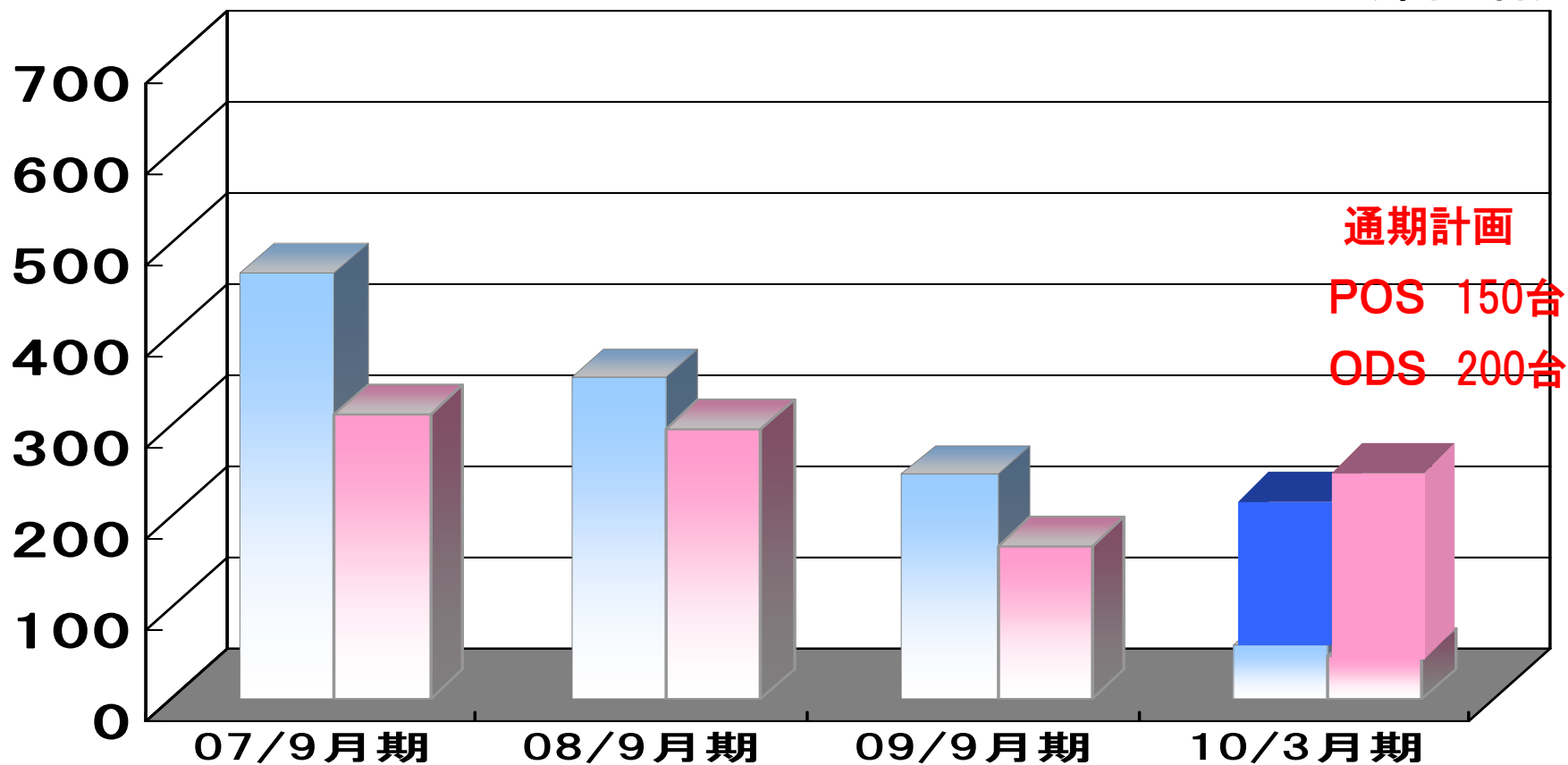
● ASPサービス事業 — 月額報酬



主な経営指標の推移③

● システム機器事業 — POS・ オーダーショット (ODS) の販売台数

(単位:台)



POS販売台数	469台	353台	247台	58台
ODS販売台数	313台	297台	168台	46台



2010年9月期 事業戦略

2010年9月期 業績修正

(単位 : 百万円)

	10/9月期 (修正前)	10/9月期(修正後)		09/9月期		
			構成比	前期比		構成比
売上高	2,200	1,810	—	△1.5%	1,837	—
営業利益	154	65	3.6%	108.7%	31	1.7%
経常利益	142	53	2.9%	119.8%	24	1.3%
当期純利益	82	26	1.4%	370.7%	5	0.3%

セグメント別売上高予想

- ASP月額サービス料 3月末の月額料を維持する。
- POSシステム 年間販売台数 150台
- オーダーショット、テーブルオーダー 年間販売台数 200台

(単位 : 百万円)

セグメント	10/9期 (修正前)	10/9期(修正後)			09/9期	
			構成比	前期比		構成比
ASPサービス 事業	1,400	1,200	66.3%	—	1,200	65.3%
システム機器 事業	550	360	19.9%	4.0%	346	18.9%
周辺サービス 事業	250	250	13.8%	△14.1%	291	15.8%
合計	2,200	1,810	—	△1.5%	1,837	—

費用の見通し

(単位 : 百万円)

	10/9期(予想)			09/9期		コメント
		構成比	前期比		構成比	
売上高	1,810	—	△1.5%	1,837	—	
売上原価	1,117	61.7%	0.1%	1,115	60.7%	新POS等の金型及びソフト償却費
売上総利益	693	38.3%	△4.1%	722	39.3%	
販管費	628	34.7%	△9.2%	691	37.6%	
人件費	280	15.5%	△27.4%	385	21.0%	
その他	348	14.2%	14.0%	305	16.6%	センター増強(ISO取得)等
営業利益	65	3.6%	108.7%	31	1.7%	
営業外収益	0	0.0%	—	1	0.1%	
営業外費用	12	0.6%	48.0%	8	0.4%	
経常利益	53	2.9%	119.8%	24	1.3%	

社員数	100名	1.0%	99名
-----	------	------	-----

今期の取り組みー全体

前期までの取り組みを継続

新規顧客の拡大と既存顧客囲い込み(周辺サービス会社との連携)

データセンターの設備強化

大手チェーンの要求に応え設備強化とISO27001の取得

大手ベンダーとのアライアンス確立

業界上位企業への推進のため大手メーカーやSI企業と協業

製品・サービスの継続的強化

3ヶ月に1回の機能強化に加えフルバージョンアップのプロジェクトを発足

FOOD 5000 の本格的市場投入とオーダーショットの強化

FOOD  5000 + 新型ハンディショット・キッチンショット・テーブルショットを投入

今期の取り組み①—新製品 FOOD α 5000 の投入

● 外食チェーン店舗のすべての業態に対応した画期的な商品

業界初の横置き・縦置き自由型で、1機種でFFからFRまでのすべての業態に対応

■ 業界POSシステムとして初めて、記憶装置に業務用SSDをRAIDボードで搭載、超高速化はもちろん、これまで障害の原因となっていたHDD・CFカードによるトラブル(熱・劣化)をほぼ解消した極めて画期的な商品

■ 横・縦置きだけでなく、KB・CRT角度・位置も自由な新発想POS ■

FOOD α 3000



後継機

FOOD α 5000 は、3000のすべての操作性・機能を継承し、+ 経年劣化予知機能を搭載しており、大幅な保守コスト削減を実現する(2回りコンパクトなボディ)



基板を 共通化

既製品から
自社製メインコントローラに

● マザーボードをFOOD α 5000とメインコントローラとで共通化し、大幅なコスト削減も実現 ●



基板を共通化

FOOD GENESIS 21
テーブルショット



部品を共通化しテーブルオーダー端末にも
(メインコントローラ1台でのセルフシステムは当社のみ)

今期の取り組み②

集中予約管理ASP



●外食チェーン専用 WEB予約システム

予約管理システムをベースとした、拡張性の高い「顧客の囲い込みツール」

